

民主島根

2019年
1.6
第1327号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

今年も参院選・統一地方選の年に 仁比そうへいを必ず国会へ 力あわせて躍進を勝ち取ろう

今年も参議院選挙（7月）と統一地方選挙（4月）の年です。市民と野党の「本気の共闘」をすすめるために4月の県議選では、現有2議席を死守し、3議席への躍進を勝ち取りましょう。（2面関連）

参議院選挙は、自民・公明と補完勢力を少数に追い込み、安倍政治を終わらせて希望ある新しい政治をつくるためにも、重要なたたかいとなります。

仁比そうへい参議議員（比例代表）を必ず国会へ押し上げ、日本共産党の躍進と市民と野党の共闘勝利で、安倍9条改憲、消費税10%増税を阻止し、原発ゼロへの転換を図る年にしましょう。

安倍政権を退場させるため、必勝を誓い合う（左から）仁比、福住、大平の各氏（国会議事堂前）



憲法を生かす新しい政治を 参議院議員 仁比そうへい



安倍政治はいまやあらゆる分野で大破綻の姿をあらわにしています。先の国会では、入管法や漁業法改悪など、またもや数の力を振るって押し通した自民党・公明党の議員たち。国会議員でありながら議論ぬきの採決マシンとなり、野党議員を排除するスクラムで強行採決。民主主義の最たる場である本会議場で自民党議運理事の暴力ま

で起こりました。8割にのぼった「この国会で成立を急ぐべきでない」という民意を踏み潰し、国会への信頼を地に落とす暴挙です。人権・民主主義・平和の憲法をこわす安倍政権

の暴挙。彼らに憲法を語る資格はいよいよありません。国民世論と野党の結束で、自民党が狙う改憲案叩き台の国会提示を断念に追い込んだことは重要です。強権政治は追い詰められていく証拠です。「あの暴走が政権崩壊の引き金を自ら引いた」とほぞをかませてやりましょう。

安倍政権退陣 実現のとき 前衆議院議員 大平 喜信



新年あけましておめでとうございます。昨年初頭、「憲法改正いよいよ実現のとき」と並々ならぬ決意を述べた

安倍首相でしたが、彼らの憲法をふみにじる暴走を国民は決して許しませんでした。通常国会での衆院憲法審査会の開催は3回、改憲の企てはその入り口にも立てず、同審査会の自民党幹事を丸ごと入れ替えてのぞんだ臨時国会でも、「改憲の実現」どころか自民党改憲案を示すことすらできま

間近に迫った統一地方選挙、続く参院選で野党共闘の勝利と日本共産党の大躍進を勝ちとろうではありませんか。私も、憲法を生かす新しい政治をつくるために、西日本17県を全力で駆け巡り、3期目に挑みます。みなさん、一緒に頑張りましょう。

せんでした。一人ひとりの声と行動、市民と野党の共闘が安倍政権を追い詰めてきました。今年こそ「安倍政権退陣いよいよ実現のとき」です。昨年、中国地方でたかれた定例の地方議員選挙、我が党の候補者は全員当選、改選比で6議席増やしました。いよいよ二大選挙の年。5県一丸となって積み重ねてきた選挙勝利の流れをさらに広げ、大躍進を勝ち取るうではありませんか。

「災」転じて「福」となす年に 党鳥取・島根 国政対策委員長 福住ひでゆき



いよいよ統一地方選、参院選の年となりました。昨年8月に鳥取・島根選挙区予定候補となった以降、両県を文字通り「東奔西走」してきました。安倍政権の暴走が自

らの足を崩している。その音があちこちから聞こえてくるような日々でした。総裁選での「石破氏叩き」に「次の総裁選には自分が出てやる」と怒っていた自民党の運動員。鳥取市議選の際、「議員の質が低下している」と、共産党の議席増に期待を寄せた元保守系議員。私の街頭演説中に「強行採

決はひどい。党派は違うが、がんばって」と激励してくださった自民党員。本気の野党共闘が実現すれば無党派層だけでなく、真面目な「保守」も巻き込んで、政治の大激動を起こせる。そのことを確信しています。昨年を象徴する漢字に「災」が選ばれました。今年には「災」転じて福となす。幅広い人々と力を合わせて政治を変えたい。私「福」住もさらに奮闘する決意です。

忘年会、新年会と何かと飲む機会が増えるこの時期。繁華街の路地裏や雑居ビルにひっそりとたたずむスナックが今、見直されているらしい▼年配の男性が集うイメージの強いスナックだが、最近では若い女性も通う。彼女らを「スナガール」や「スナ女」と呼ぶ言葉もあるほどだ。「全く知らない他人の話を聞きたい。想像もつかない人生を歩んでいる人の話を聞きたいし、ざつぐばらんに話をしたい」と他人を求め、ママや良いおじさんに会うと希望になるといふ▼2015年に結成した「スナック研究会」代表で、首都大学東京の谷口功一教授（法哲学）は「スナックは収入や社会的立場にかかわらず付き合える。フラットな関係を志向する若者にとって親近感がある」と分析。ソーシャル・ネットワークキング・サービ（SNS）に馴染む若い世代に「リアルSNSの世界としてスナックが再発見された」と、法学や文学、思想史の研究者らが集まって夜な夜な議論した成果を2017年に「スナック研究序説 日本の夜の公共圏」（白水社）にまとめている▼スナックの店舗数は、総務省の経済センサス基礎調査によると、2009年から2014年に2割が閉鎖。一方で、カラオケ白書によると、業務用のカラオケ台数は、カラオケボックスよりも酒場市場の方が導入台数が多いという▼「店を盛り上げてくれる嬉しい」と評価される常連さんもスナックには欠かせないスパイス。ママの人生訓に耳を傾けたり、常連さんと一緒に歌ったりすれば、日頃のストレスも解消できるかも。さて、今夜はこの扉を開けてみませんか。（遠）

鼓動

忘年会、新年会と何かと飲む機会が増えるこの時期。繁華街の路地裏や雑居ビルにひっそりとたたずむスナックが今、見直されているらしい▼年配の男性が集うイメージの強いスナックだが、最近では若い女性も通う。彼女らを「スナガール」や「スナ女」と呼ぶ言葉もあるほどだ。「全く知らない他人の話を聞きたい。想像もつかない人生を歩んでいる人の話を聞きたいし、ざつぐばらんに話をしたい」と他人を求め、ママや良いおじさんに会うと希望になるといふ▼2015年に結成した「スナック研究会」代表で、首都大学東京の谷口功一教授（法哲学）は「スナックは収入や社会的立場にかかわらず付き合える。フラットな関係を志向する若者にとって親近感がある」と分析。ソーシャル・ネットワークキング・サービ（SNS）に馴染む若い世代に「リアルSNSの世界としてスナックが再発見された」と、法学や文学、思想史の研究者らが集まって夜な夜な議論した成果を2017年に「スナック研究序説 日本の夜の公共圏」（白水社）にまとめている▼スナックの店舗数は、総務省の経済センサス基礎調査によると、2009年から2014年に2割が閉鎖。一方で、カラオケ白書によると、業務用のカラオケ台数は、カラオケボックスよりも酒場市場の方が導入台数が多いという▼「店を盛り上げてくれる嬉しい」と評価される常連さんもスナックには欠かせないスパイス。ママの人生訓に耳を傾けたり、常連さんと一緒に歌ったりすれば、日頃のストレスも解消できるかも。さて、今夜はこの扉を開けてみませんか。（遠）